

日教組栄養教職員部ニュース

2021. 5. 21

NO. 245 日本教職員組合栄養教職員部

文部科学省要請を実施



2021年3月22日(月)に文部科学省要請を行いました。日教組からは、栄養教職員部担当執行委員の内山靖行さんが代表して要請を行いました。

例年、部長、副部長、常任委員、ブロック委員も出席し、現場の声を直接届けているのですが、今回は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、最小限の人数での対応となりました。

児童生徒への充実した食に関する指導を行うにも、私たちの働き方を改革するにもやはり定数改善が課題です。次の項目を強く要請しました！！



栄養教諭、学校栄養職員の配置等について

- ① 栄養教諭、学校栄養職員の**定数配置基準**を**児童生徒数**から**学級数**に変更すること。
- ② **大型化する学校給食センター勤務**の栄養教諭、学校栄養職員の**配置定数**を改善すること。
- ③ 食教育推進のため、栄養教諭の**加配定数の拡充**をはかること。

文科省からの回答は…

計画的に加配を改善してきた。しかし、来年度(21年度)については、少人数学級についての定数改善が図られ、教員以外の職種について改善とならなかったことは残念である。引き続き、定数改善を図っていきたいと考えている。

労働条件の改善について

県費負担栄養教諭、学校栄養職員が**保育所等の給食献立作成、園児の栄養管理**を行っている実態があり、**学校教育法等の法令の趣旨に合わない職務が生じない**よう、各都道府県・政令市教育委員会に対して指導すること。



文科省からの回答は…

保育所等の給食献立作成、園児の栄養管理に限らず、学校外における教育的な活動については、**学校が計画し実施するものでない限り、教員に職務命令を発することはできない**ものと理解をしている。一方教育公務員が、**教育に関する他の職を兼ね、又は教育に関する他の事業若しくは事務に従事する場合で、任命権者が本務の遂行に支障がないと認める場合は、これを許可することは可能**である。いずれにせよ、**教育活動を円滑かつ効果的に展開していくために、教職員の職務の在り方について、各教育委員会にて適切に判断いただく必要がある。**

安全・安心な学校給食の提供について

学校給食の実施にあたっては**学校給食衛生管理基準**にもとづいて、**安全を担保するためのドライシステムの導入や耐震化、空調設備など、施設設備の改善をはかること**。そのための**予算を確保すること**。

文科省からの回答は…

今年度、夏季休業期間の短縮に伴い、調理場の施設設備(ドライ化や空調)について調査した。補正予算において、**ドライ化や空調についての事業を予算措置した**。今後も、自治体の相談に乗りながら、**改善に努めていきたい**。

保育所等の給食を実施する場合、市町村費の**栄養士を配置するよう市町村教委等へ要望していく必要がある**ようです。





**回答後の協議・要請内容は以下のとおりです。
現状を具体的に伝え、改善の必要性を訴えました!!**

- 定数については、栄養教諭制度導入前後で基礎定数算定基準が変わっていないことが課題であるという認識である。食教育の充実という観点から、基準の見直しについて検討する必要がある。
- 給食センターでは、1500・6000 というところが基準の区切りとなっており、その境目の人数(食数)のセンターにおいては、1人の配置増(または減)が与える影響は大変大きい。自治体によってはセンターの大型化がすすみ、1万食を超えるセンターや8千食のセンターを複数設置する計画の地域もある。アレルギー対応や刻み食など配慮を要する実情から、大型センターでは対応に苦慮している。
- 調理場の施設設備は、調理員の労働環境だけでなく、学校給食衛生管理基準とも照らして整えるべきである。喫食までの時間(2時間以内)について照らすと、大型給食センターの状況は大きな課題ととらえている。
- 第4次食育推進基本計画(案)においても、引き続き学校での食育の推進が重点事項となっており、「栄養教諭の一層の配置促進」が盛り込まれている。このことから、定数改善にむけて尽力いただきたい。
- 栄養教諭の育休等による代替者は、栄養教諭としての任用でなければ、本来的には、同じ職務内容とはいかない。代替者の任用については、多くが栄養職員としての任用となっている。このことについての課題意識を伺いたい。



文科省からの回答

- 給食センターの大型化については、6000食を超えるセンターがあることは承知している。しかし、すべてが大型センターということではなく、全体的にみたときの食数のボリュームゾーンがどの程度かということも、今後の定数のあり方について検討材料としなければならないと考えている。
- 代替者の栄養教諭としての任用について、代替者についての任用のあり方についての課題は承知している。任用については、各自治体の判断ということである。また、人件費に係る国庫負担額の適切な使用ということからも検討が必要な課題ということで認識している。



2020年度『定数改善にむけたアンケート』
のご協力ありがとうございました。
この結果を活用し、改善が図られるよう要
請に生かしていきたいと思ひます。



新旧常任委員あいさつ

2021年度、東海・北陸ブロックの常任委員が変わりましたので紹介します。

退任あいさつ

1年間という短い間でしたが、初めて常任委員を務め、多くのことを勉強させていただきました。いろいろとご迷惑をおかけしたかと思いますが、優しく教えてくださり、とても感謝しております。新型コロナウイルス感染症の影響で集まることができず、寂しい思いもしましたが、Web会議という新しい形で全国の栄養教職員の方たちとつながることができて、とても勉強になりました。1年間、本当にありがとうございました。

福井県 村田 真美

着任あいさつ

東海・北陸ブロック常任委員を務めさせていただく吉田みゆきです。初めての経験ですが、一生懸命頑張りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

福井県 吉田 みゆき

